

伊勢崎市民病院で大腸ポリープ切除を受けた患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡下さい。

研究課題名 (研究番号)	大腸有茎性病変のポリープ摘除後出血に寄与する内視鏡所見についての多施設共同後ろ向き観察研究(2016-464)
当院の研究責任者 (所属)	関口雅則(内科医長)
他の研究機関および各施設の研究責任者	国立がん研究センター中央病院 内視鏡科 山田 真善 昭和大学病院 消化器内科 田川 徹平 国家公務員共済組合連合会 斗南病院 消化器内科 皆川 武慶 群馬大学医学部付属病院 消化器内科 田中 寛人
本研究の目的	大腸有茎性ポリープ摘除後出血に寄与する内視鏡所見を検討する。
調査データ 該当期間	2013年4月~2016年9月
研究の方法 (使用する資料等)	●対象となる患者さま 上記期間内に国立がん研究センター中央病院および本研究参加施設にて大腸有茎性ポリープに対して内視鏡的摘除が施行された患者さま ●利用する情報 患者背景、内視鏡観察所見、病理組織学的所見、ポリープ摘除後出血など
試料/情報の 他の機関 への提供	多施設共同研究であり、国立がん研究センター中央病院・研究責任者へ提供します。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話:0270-25-5022 担当者:関口雅則(内科医長)